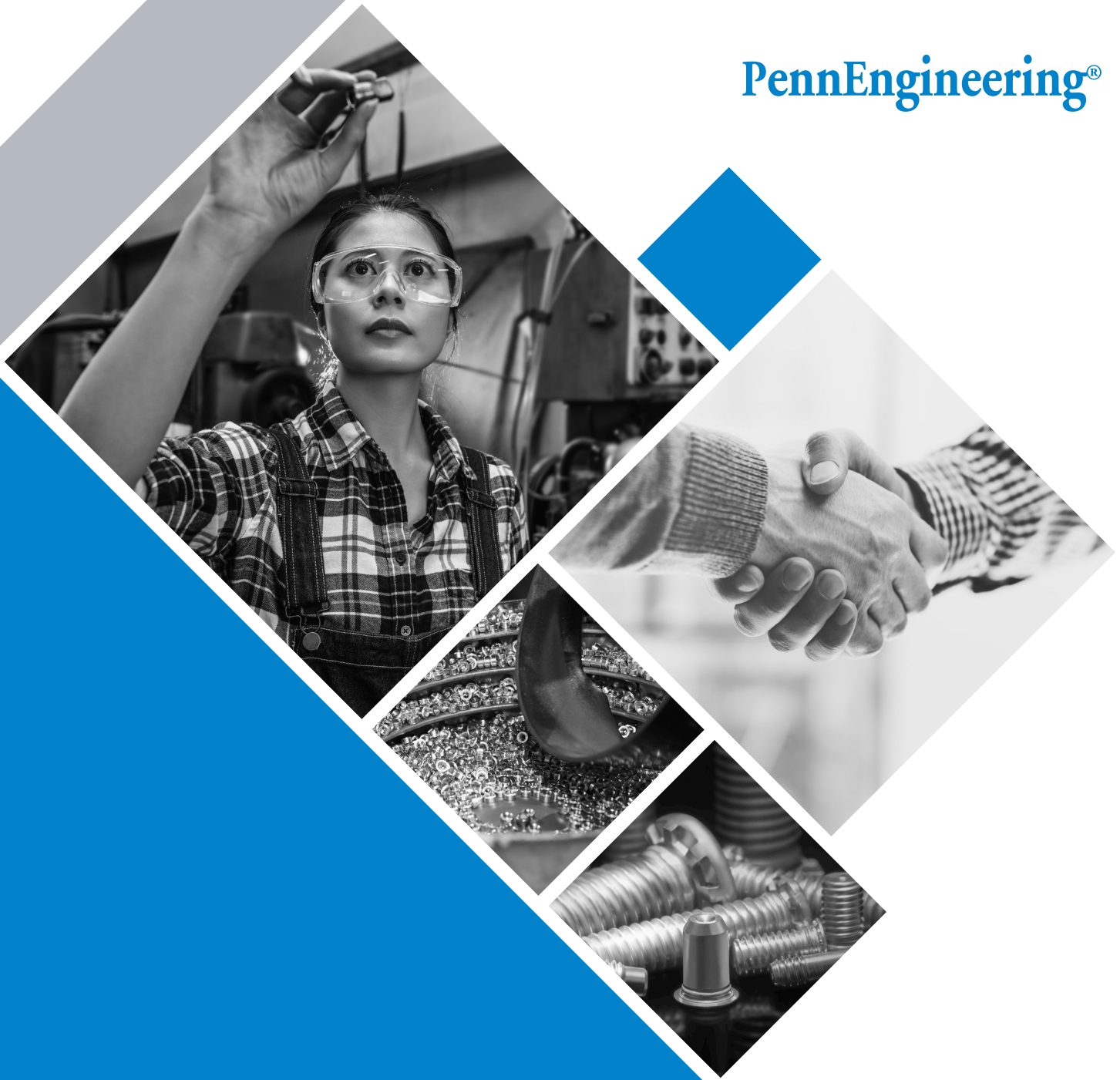


PennEngineering®



PennEngineering®  
行動規範

## 従業員の皆さん

PennEngineeringは80年の歴史を誇る企業です。顧客重視、革新、尊重、協働、誠実というコアバリューに従って常に行動してこそ、当社は将来の成功を実現し、成功を維持できると私たちは考えています。マネージャーの皆さんには、チーム内で積極的にコアバリューの実践を促し、コアバリューを模範として行動していただくよう期待しています。また、私たち一人ひとりが、役職に関係なく、あらゆる法規制や会社の方針を常に遵守しなければなりません。私たちはともに働くベンダー、サプライヤー、ビジネスパートナーにも、同じように高い水準の誠実さを持つことを求めています。

職場でどのように行動するかが重要です。本グローバル規範は、PennEngineeringが皆さんに期待する行動について説明しています。当社が事業を行うすべての場所で、一人ひとりが常に「正しいことをする」ための一助となるでしょう。本規範をよくお読みください。常に規範を念頭に置いて、地域ごとの方針や手順と合わせて活用し、皆さんの判断や行動の指針としてください。

何が正しいかという点について疑問が生じた場合、上司、現地のHRマネージャー、PennEngineeringの法律顧問、または当社のHRおよび人材担当バイスプレジデントにアドバイスを求めましょう。同様に、不正行為の可能性について懸念がある場合、[speakup@pemnet.com](mailto:speakup@pemnet.com)宛に電子メールでご連絡いただいてもかまいません。PennEngineering®は、適切な審査や調査を実施します。誠意を持って行われた報告に対するいかなる報復も容認しません。

このような行動を通じて、私たちは当社の評判を守り、従業員、顧客、規制当局、株主などのあらゆるステークホルダーの信頼を維持します。

当社のコアバリューに対する揺るぎないコミットメントにご賛同いただき、感謝いたします。

ピート・ジョージ (CEO)

# PennEngineering行動規範

## はじめに

当社のコアバリューと行動

4つの問い

## セクション1:安全で尊重し合う職場

安全で健康的な職場

尊重し合う職場

## セクション2:製品の品質を約束する

製品の安全性、品質、セキュリティ

革新的な価値を提供する

## セクション3:合法的かつ倫理的なビジネス慣行

贈収賄と腐敗行為

利益相反

公正な競争とビジネスインテリジェンス

貿易

財務の健全性と不正行為

## セクション4:会社の資産と情報の保護

会社の資産と情報

データ保護

データプライバシーの保護

慎重なコミュニケーションと記録管理

## セクション5:良き企業市民

社会的責任

環境

人権と公正な労働慣行

## セクション6:質問し、懸念を提起する

適切に判断し、助言を求める

不適切な行動を認識し、対応する

## PennEngineeringのコアバリューと行動

当社の「コアバリュー」とは、私たちが共有する信条と原則です。当社がどのような会社であり、どのような会社を目指して取り組んでいるかを最もよく表す価値観です。当社の「行動」とは、私たちが日々の活動を通じて、当社のコアバリューを体現するものです。コアバリューと行動が整合性を持って実践されるとき、当社の企業文化は実を結びます。PennEngineeringはコアバリューと行動によって、当社がどのような企業であり、何を目指しているかについて、世界中で共通の認識を確立しています。

当社の行動規範は、倫理的で責任ある事業活動を行うための指針となります。PennEngineeringを他と一線を画す会社としている要素は、当社の取り組みに対する私たちの熱意と、卓越性の共通基準です。

当社の事業は時代とともに進化しますが、コアバリューが変わることはありません。何を行うかだけでなく、どのように行うかが重要であることを私たちは理解しています。

何を行うかが重要であるからこそ、私たちがどのように働くかが重要であると考えています。

### PennEngineeringのバリューフレームワーク

バリュー観	顧客重視	革新	尊重	協働	誠実
定義	顧客価値の創出に情熱を注ぐ - 高品質な製品の提供から、顧客と連携して最も困難な技術的課題を解決することまで	従業員が俊敏性、好奇心、創造性に富み、絶えず現状を打破しようと燃んで、新しい製品やソリューションを追求できるようにする	互いを、顧客と地域社会を支え、受け入れ、思いやる	ともに強くなる - 互いに、顧客やパートナーとともに、どのように働き、コミュニケーションを取るかを考える	私たちは事業の責任を果たす管理者であり、長期的な視点で意思決定を行って、たとえ容易ではなくても正しいことをする
行動	信頼できるパートナーとして謙虚な態度で接し、顧客のニーズや問題を第一に考える - 顧客が満足するまで妥協しない	パイオニアとなる - 製品開発、プロセス、そして私たちがともに働く方法にアプローチする新しい、異なる手段を追求する	寛大に耳を傾け、異なる視点を受け入れ、柔軟に行動する	組織のサイロを越えて全体で連携し、多様性に富んだチームを構築する	意見をはっきりと伝え、実行する - 人との関わりにおいて正直に、倫理的になり、相手にも同じことを期待する
	質の高い製品とサービスの卓越した基準を設定する	最初は力が及ばないと感じるかもしれないことでも、先頭に立って道を切り開き、達成しようと努力する	顧客、同僚、地域社会に共感し、サポートを提供する	互いに協働し、学び、個々の専門性を生かして全体の利益につなげる	責任を持ち、誤りを認める勇気を持つ
	緊迫感とスピード感を持って行動し、顧客の課題や要望に応える	正しいリスクを取り、解決策やアイデアが必ずしも成功しないことを受け入れる。誰もがそこから学ぶことができる	バックグラウンドや信条に関係なく、誰もが居場所を持つ尊重し合う環境を育む	オープンかつ透明性の高いコミュニケーションで信頼を醸成する	最高水準を目指して互いに努力を続ける - 安全かつ持続的に働く

### なぜ規範が必要か

仕事環境がますますグローバル化し、競争が激化する中、当社は事業の責任を果たす管理者であり、誠実に事業を運営し続けなければならないことを再認識する必要があります。

私たち一人ひとりが、懸命に働くことによって、PennEngineeringが社会と業界において高い評価を確立することに貢献しています。当社のステークホルダーから当社と製品への信頼を得てこそ、評価を得ることができません。私たちは日々このような信頼を築き、新たなものにしていかなければなりません。

### 規範を遵守しなければならない人材とは

私たちは全員が責任を持ち、誠実さを示し、正しいことをする責任を担っています。当社の行動規範は、私たち全員に平等に、例外なく適用されます。事業における成功と責任あるアプローチを組み合わせることによってのみ、顧客に喜ばれる製品を開発し、提供するという目的を達成できます。

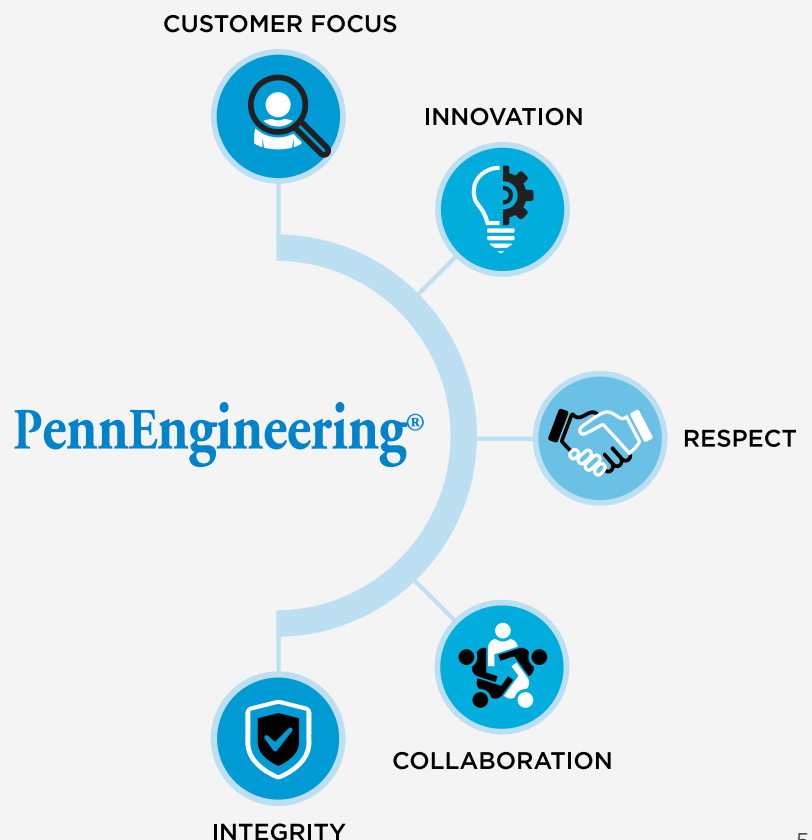
### どのように規範を使用すべきか

本文書は、当社のコアバリュー、社内の方針、自主的なコミットメントと原則、国内外の法律を反映しています。

### 規範に違反した場合、どうなるか

個人の不適切な行動が、ステークホルダーとの関係を脅かす可能性があります。顧客や社会の信頼を裏切ることになりかねません。グローバル規範への違反が確認されれば、さらなる教育を実施して対処する場合や、是正措置を取り、解雇に至る場合もあります。グローバル規範の違反が法律違反にも該当する場合、罰金や損害賠償請求が発生する可能性もあります。

当社のコアバリューは、  
拡大したり変化したり  
しながら、企業として  
私たちをつないで  
突き動かし、  
今日の当社を  
形作っています。



## 安全で尊重し合う職場

### 安全で健康的な職場

労働安全衛生は当社の最優先事項です。当社は、職場における事故や職業病を防ぐための措置を講じています。良質なヘルスとウェルネスが促進される、人間工学に基づいた環境で従業員に働いていただきたいと考えています。

#### 私たちが実践すべきこと：

- 適切な判断を下し、自分と他人の安全を確保して活動する。
- 安全性に関する懸念、業務上の怪我や病気について報告する。
- 暴力的な冗談を認めず、他者から暴力的な脅しを受けたり、危険な兆候が発せられたりした場合は報告する。
- 適用される健康と安全に関する規制を遵守する。

### 尊重し合う職場

尊厳と相互尊重は、互いに関わり合う際、またビジネスパートナーやビジネスシーンで出会う人と関わり合う際の核となります。当社は、性別、年齢、国籍、民族、肌の色、政治的見解、性的指向、宗教的信条、社会的背景、身体的能力などの個人的な特徴に基づく嫌がらせ行為や差別を容認しません。あらゆる個人を受け入れ、信条や文化に関係なく同僚を大切に、健全で勇気づけられる職場環境を追求しています。敬意を払わない行動は、解雇を含む懲戒処分につながる可能性があります。

#### 私たちが実践すべきこと：

- 同僚、顧客、ビジネスパートナーに対し、礼儀、尊厳、敬意を持って接する。
- 人、考え方、働き方の多様性に対する感謝の意を示す。
- 求職者や従業員を差別してはならない。
- 特定の人種、性別、宗教グループなどの団体について、広く話題にすることを控える。
- 同僚、顧客、ビジネスパートナーに政治的見解を押し付けない。
- ハラスメントを禁止し、ハラスメントを見かけたら声を上げるよう従業員に働きかける。
- 異なる文化や価値観、行動が与える影響を認識する。
- 偏見が行動に影響することがないよう対策を講じる。

### 報復は容認されない

PennEngineeringは、いかなる報復も容認しません。誠意を持って質問したり、懸念を提起したりする個人に対して行動を起こすことはできません。報復されていると感じる場合、速やかに報告してください。

### 声を上げる

PennEngineeringは、従業員、請負業者、第三者が、当社の事業や人材に関する懸念について安全に声を上げることができるよう、専用の報告ホットライン (+1-215-766-1000、またはspeakup@pemnet.com) を設けています。すべての報告は、PennEngineeringが適切な調査を行える状況下で、可能な限り機密に取り扱われます。

## 製品の品質を約束する

### 製品の安全性、品質、セキュリティ

PennEngineeringは質の高い製品とサービスの象徴となるよう取り組んでいます。当社の品質管理プロセスと手順は、国際規格に準拠し、製品、サービス、プロセスを継続的に改善するうえで役立てられます。当社は、PennEngineeringの品質方針および適用されるすべての子会社の品質方針と手順に従い、規制やその他の適用されるプログラムの要件に完全に準拠して、当社の品質管理システムの有効性を維持し、改善します。顧客満足度の向上と従業員の安全を実現するために尽力します。

#### 私たちが実践すべきこと：

- 社内の品質手順、プロセス、要件に従い、製品とサービスの質、安全性、有効性を徹底して保証できるようにする。
- すべての製品について、材料、製造場所、外部サプライヤー、プロセスの変更がある場合、タイムリーに顧客に知らせる。
- 品質検査の結果を完全かつ正確に報告する。結果を改ざん、変更、隠蔽してはならない。
- 製品の品質や安全性の問題が見つかった場合、または問題が潜む可能性があることが分かった場合、声を上げる。すべての有害事象や製品の品質に関する苦情を速やかに当社の**品質保証**部門と現地の規制で義務付けられている部署に報告することなどがこれに該当する。

### 革新的な価値を提供する

PennEngineeringは先を見据え、顧客やステークホルダーに将来価値を提供するパイオニアです。

#### 私たちが実践すべきこと：

- 世界のトレンドを常に把握し、顧客のニーズや要望に合った事業アイデアを追求する。
- 顧客にとって意義のある、安全で質の高い製品とサービスを開発、提供することに尽力する。

### 品質方針

PennEngineeringは、最高レベルの品質と性能を備える製品をタイムリーに届け、絶えず改善を図る意識を持ち、顧客のアプリケーションへの懸念に対処するソリューションを提供することに全力で取り組みます。そのため、PennEngineeringは日々、コンプライアンスの管理に努めます。また、従業員とともに、製造、提供する部品一つひとつについて、顧客の声を念頭に置いて取り組みます。

## 合法的かつ倫理的なビジネス慣行

### 贈収賄と腐敗行為

当社は公正に、高いレベルの誠実さを持って事業を行います。社内の腐敗行為や贈収賄を容認しません。

#### 私たちが実践すべきこと：

- 直接的に、または第三者を介して、賄賂や見返りを申し出たり、与えたり、受け取ったりしてはならない。ファシリテーションペイメントを要求された場合、現地マネージャーやPennEngineeringの法律顧問に報告するか、[speakup@pemnet.com](mailto:speakup@pemnet.com)宛に電子メールで報告する。
- 小さいギフトであっても、受領者が見返りにサービスを提供するよう仕向けることを意図した贈り物は控える。国、地方、外国の公務員、その家族、友人に有価物などを提供したり、約束したりしてはならない。このPennEngineeringの要件は、現地の慣習で当該行為や支払いが認められている場合にも適用される。

### 利益相反

職場で個人の利益とPennEngineeringの利益が対立する可能性がある場合、開示する必要があります。これには、友人や家族と同じ職場で働いている場合や、当社と取引関係がある会社に財務上の利害を有する場合も含まれます。対立の可能性について明確に伝えれば、そのような協働の結果として、事業上の意思決定に影響を与えることはなく、影響を与えると見なされることもないように徹底できます。

#### 私たちが実践すべきこと：

- 従業員には会社に忠誠を尽くす義務があることを認識する。
- 利益相反に注意する。他者が利益相反と見なす可能性がある状況もこれに該当する。
- PennEngineeringに入社した時点で存在する利益相反、または後に顕在化する可能性があるすべての利益相反について開示する。
- あらゆる利益相反に対処し、解決するために会社に協力する。これには、かかる利益相反に関連する意思決定から自身を除外することが含まれる。

利益相反があると考えられる場合、上司またはHRに相談し、開示してください。利益相反の多くは深刻な問題になることなく、対処、解決されます。

利益相反につながる可能性がある状況：

- 財務上の利害関係や投資：例えば、自分や親族が、PennEngineeringのサプライヤー、競合他社、サービスプロバイダー、または顧客において所有者としての権利を有している場合。
- 家族および個人的に親しい関係にある者：例えば、家族、親しい友人、または恋愛関係にあるパートナーを雇用したり、評価したり、管理したりする場合。
- 社外への関与：例えば、業務外で政治的または慈善的な役割を果たし、会社の最善の利益や職務を妨げる場合。



## 公正な競争とビジネスインテリジェンス

PennEngineeringは、商業的な戦略に関する意思決定を独自に行います。当社の取引関係は、自由で公正な競争に基づいています。当社は顧客、サプライヤー、競合他社に対し、不公正な取引慣行を適用することはありません。競争の制限に関するすべての法律に従います。競争法または独占禁止法に違反すれば、会社に多額の罰金や罰則が科され、従業員にも適用される場合があります。

### 私たちが実践すべきこと：

- 競合他社とのコミュニケーション、特に非公式な話し合いの際には注意する。
- PennEngineeringの従業員であることを明確にする。
- 価格設定、販売量、販売または製造される製品の種類と数量などの機密事項について、競合他社と話し合ってはならない。
- 競合他社に市場分割について話をしたり、特定の顧客との取引を排除するような提案をしてはならない。
- 販売価格を固定してはならず、固定することについて競合他社に相談してはならない。
- 公正に競争し、入札や入札プロセスの操作に該当する行為、操作しているとの誤解を受ける可能性のある行為を避ける。

## 貿易

国境を越える貿易を管理する輸出入の法律に従い、規制措置において積極的な役割を果たすことが求められています。

### 私たちが実践すべきこと：

- 制限対象となっている当事者、国、事業体と、直接的であるか間接的であるかを問わず、取引をしてはならない。
- 税関や監督機関に正確で事実即した情報を提供する。
- 適用される貿易関連の法規制を遵守する。

競合他社との間で、以下のような項目について合意することはありません：

- 価格
- 入札の調整
- 販売に関する契約や条件
- 研究／開発の計画
- 市場分割または顧客割当
- 生産量

## 財務の健全性と不正行為

PennEngineeringは、すべてのレベルで透明性を維持し、不正行為を防止、発見することを優先します。株主は財務や会社の業績を評価するため、公正で正確な情報を必要としています。当社は、すべての必要な会計基準に従って、誠実に報告を行います。

### 私たちが実践すべきこと：

- 損益取引を含むあらゆる財務データを正直に、正確に、完全に、かつ適切な会計期間に報告および記録する。
- 適用される税に関する法規制を遵守する。
- 虚偽の報告や経費請求をしてはならない。利益の確保、売上予算の達成、経費の予算達成などをはじめとする理由で、意図的に不正な情報を記録したり、会計情報や財務諸表を操作したりしてはならない。
- すべての報告および開示の要件に従い、社内外の監査担当者に協力する。



## 会社の資産と情報の保護

### 会社の資産と情報

私たち全員が、PennEngineeringの資産を守る責任を負っています。

#### 私たちが実践すべきこと：

- 正当な事業を目的とする場合のみ、会社のリソースを使用する— 例えば、資本、人材、ソフトウェア、作業機器など。
- 会社の資産を私的に利用してはならない。
- 設備や建物などの有形資産を大切に扱う。
- 合理的な業務上の理由と上司の承認がない限り、価値を下げるような方法で会社の資産を売却、貸付、貸与、譲渡または変更してはならない。

### データ保護

PennEngineeringは、会社のネットワークやサーバーに多くの重要な情報を保管しています。機密情報や慎重に扱わなければならない情報もあります。私たち全員が同じように、このような情報を保護し、情報の紛失、盗難、事故につながる恐れのある行動を避ける責任を担っています。

#### 私たちが実践すべきこと：

- サイバーハイジーン (IT環境における衛生管理) を実践するための適切な措置を講じる：コンピューター、デバイス、会社のネットワークを保護する。
- 強力なパスワードを使用する。パスワードを共有してはならない。
- 承認された会社のネットワークとシステムのみに機密情報を保存する。

会社の競争上の優位性は、製品の回路図や製造技術などの知的財産を含む、機密情報や専有情報に基づいています。このような情報を不適切に開示すれば、当社の事業に重大な損害が及ぶ可能性があります。

当社の企業秘密、その他の製品やプロセスに関する情報など、一般に公開されていない情報を扱う場合、慎重に保護してください。

会社の文書を保護し、公の場で機密事項を扱うことを避け、立ち聞きされる可能性のある場所で詳細について話すことを控えてください。

### データプライバシーの保護

個人情報を保護することは、従業員、顧客、ビジネスパートナーに対するPennEngineeringのコミットメントを果たすうえで極めて重要な必須事項です。個人情報を保護し、不正または違法な開示や誤用から守ることで、個人のプライバシーを尊重します。また、従業員、顧客、その他を問わず、個人に関する個人情報を収集、保存、使用、共有する際は、すべての会社のガイドラインと適用されるプライバシー法を遵守します。

#### 私たちが実践すべきこと：

- 業務上必要な場合、かつ情報を収集する当初の目的通り情報が使用される場合を除き、当社のシステムに保存されている個人情報にアクセスしてはならない。
- 当社が保有する個人情報を定期的に見直し、不要になった個人情報を破棄する。

### 慎重なコミュニケーションと記録管理

紙、電子文書、電子メール、ソーシャルメディアなどにおける文字によるコミュニケーションには特に注意が必要です。ジャーナリストが接触してきた場合、速やかに所属する事業部の上級管理職に対応を委ねてください。発言は文脈を無視して解釈され、本来の意図とは全く異なる情報となって突然伝えられる恐れがあります。どのようなコミュニケーションも、将来自分の意図や元の文脈を無視して引用され、読まれる可能性があることを認識し、常にプロフェッショナルとしてコミュニケーションを取りましょう。

#### 私たちが実践すべきこと：

- オープンに誠実に対応する – 常に事実に基づき、客観的で透明性のある、プロフェッショナルとして誠実なコミュニケーションを取る。
- 会社が義務付ける記録保持スケジュールに従って、常に文書を保持する。近々実施される、または実施される可能性のある公式調査や訴訟に関連する記録、または関連する場合のある記録を破棄してはならない。

## 良き企業市民

### 社会的責任

PennEngineeringは従業員が生活し、働く地域社会の企業市民であると当社は考えています。当社が事業を行う国や地域の文化や慣習を常に尊重します。

#### 私たちが実践すべきこと：

- 私たちの判断が広範な地域社会に与える影響を常に意識する。
- 事業を展開する国や地域の人々との相互理解を深めるよう努める。
- 当社の事業にポジティブな影響を与える地域社会プロジェクトを慈善団体とともに支援する。
- 自らのスキルや専門性を生かし、社会でボランティア活動をする。

### 環境

地球環境の保全は私たちの責務です。当社は天然資源の使用に責任を持ち、生産拠点で可能な限り持続可能な技術を採用して、環境に配慮した製品を顧客に届けます。地域経済、コミュニティ、社会の貴重な一員となることを目指し、長期的にカーボンニュートラルを実現するなど、カーボンフットプリントを向上させる対策を毎年講じます。

#### 私たちが実践すべきこと：

- 適用される環境に関する法規制、および厳格な社内基準を遵守する。
- 適切な代替手段がある場合、環境上または健康上のリスクが生じる材料や手法の使用を避ける。
- 資源を効率的に利用し、リサイクルを推進し、可能な限り再生可能な資源を使用して、会社のプロセスをより効率的に最適化する。

### 人権と公正な労働慣行

PennEngineeringはあらゆる企業活動において、国際的に認められた人権を尊重し、強制労働、児童労働、違法な差別を禁止します。安全ではない製品やサービスを提供する、適用される法律に違反する、児童労働や強制労働を行わせる、または従業員に体罰を与えるサプライヤーを使用することがないよう、デューデリジェンスを実施します。

#### 私たちが実践すべきこと：

- 基本的人権を支持し、労働法を尊重し、いかなる形態の強制労働や児童労働も行わせない。
- 人身売買や強制労働の兆候を把握し、人権侵害について速やかに報告する。
- 社会の秩序や安全を脅かす反社会的組織と、直接的であるか間接的であるかを問わず、協力したり、そのような組織に働きかけたりしてはならない。

## 質問し、懸念を提起する

### 適切に判断し、助言を求める

いかなる行動規範も、遭遇する可能性のあるすべての状況に対応できるとは限りません。どのような決断や状況に直面する場合でも、適切な個人の判断と配慮が求められます。

自分自身と自分の行動について自問できるようにしておきましょう。判断が難しい場合は周囲に助けを求め、アドバイスを受けてください。

### 不適切な言動を認識し、対応する

間違いに対処しなければならない際に、当社は耳を傾けます。間違いを犯した場合や他人の間違いを目撃した場合、会社に対して透明性を維持し、支援を求めてください。問題を相談しなければ、解決策を見つけ、チームとして改善することはできません。

PennEngineeringでは、コアバリューや行動規範について疑問がある場合、またはこれらへの違反が生じている可能性があると考えられる場合、私たち全員が声を上げる責任を担っています。本規範やその他の法的要件の違反または違反の可能性に気づいた場合、自分、上司、その他誰に関する問題であっても速やかに報告しなければなりません。声を上げれば、PennEngineeringに損害が及ばないようにすることができます。

不正行為の可能性について懸念を提起することは必ずしも容易ではありません。それでも、懸念がある場合、届け出て上司に報告してください。懸念について上司に相談することに抵抗がある場合、HRマネージャー、PennEngineeringのHRおよび人材担当バイスプレジデント、または法律顧問に報告してください。電子メール ([speakup@pemnet.com](mailto:speakup@pemnet.com)) で報告することもできます。PennEngineeringは、どのような違反の可能性についても調査することを約束します。また、申し立てがあれば、極秘に、公正かつ責任ある方法で調査を実施します。



[www.pemnet.com](http://www.pemnet.com)